

私立や高専受験希望者へ!

10月の高校入試ガイダンスでも話したように、沖尚や興南などの私立高校、沖縄工業高等専門学校的一般入試の日程について、再度、お知らせします。受験を希望する生徒は、早めに担任に申し出て、受験に必要な書類を準備して下さい。

	入試形態	出願期間	試験日
興南高等学校	前期	1/15(月)～ 1/17(水)	1/20(土)
	中期	2/5(月)～ 2/7(水)	2/10(土)
	後期	3/15(木)～3/16(金)	3/17(土)
沖縄尚学高等学校	一般A 個別試験方式	1/5(金)～ 1/12(金)	1/14(日)
	一般B 模擬試験利用方式	1/26(金)～ 2/1(木)	2/3(土)
沖縄カリック高等学校	前期	1/9(火)～ 1/12(金)	1/13(土)
	後期	3/12(月)～ 3/17(土)	3/22(木)
沖縄工業高等専門学校	学力検査	1/22(月)～ 1/26(金)	2/18(日)

住民票謄本の提出はお済みですか？

県立高校を受験するために必要な「住民票謄本」の提出期限は12月20日です。この書類をもち、入学志願書、調査書（担任が作成する書類）を作成しますので、必ず、期限内に提出して下さい。

スランプ脱出法



「朝日中学生ウィークリー平成24年12月号」より抜粋

★ コツコツやれば前進

この時期、3年生から「勉強をしているのになかなか成績が伸びない。スランプかなあ」と相談されることがありますが、勉強にスランプはないと考えて下さい。才能が大きく影響する芸術やスポーツなどと違い、勉強はコツコツ時間をかければ一歩でも二歩でも前進します。

試みに、1～2ヶ月前に受けた学力調査や模擬試験の問題をもう一度解いてみて下さい。前回間違えた問題でも、いまは解けるようになっているものもあるはずです。「スランプ」だとマイナスの自己暗示をかけないことが大切です。できるようになったことを少しずつでも積み重ねて自信をつけるようにしましょう。

★ 方法と時間を見直して

焦らず自分の勉強方法を見直してみましよう。成績が伸び悩む人のほとんどが、周りの人に比べて勉強時間が少ないか、時間をかけても「効率のよい勉強」ができていないかのどちらかです。いまの時期に「中学1年の最初から復習をしよう」と一からやり直し、途中で息切れしている人や、難しい問題ばかり挑戦している人は要注意です。

入試までの残り2ヶ月半は、沖縄県の入試問題の傾向に合わせた対策をする時期です。過去問を3～5年分、繰り返し解き、頻出の単元、設問の構成（文章記述問題や暗記すれば得点できるものの分量など）、時間配分をしっかりおさえます。

出題傾向を捉えたらターゲットを絞って、問題集から類題を探して解いたり、教科書を読み直したりします。漢字や文法など覚えれば確実に得点できるものが過去に多く出題されているなら、悩んでいる暇はありません。

また、実力があるのに成績が伸びない人のほとんどが、模試で「ケアレスミス」をしています。基本をおろそかにして間違える、丁寧に書かず誤字になる、設問にふさわしいかたちで答えられないなど、理由はさまざま。心当たりのある人は、自分のミスにどのようなくせがあるか、過去の模試を見返してみましよう。

★ 生活のリズムに注意

冬休みがもうすぐ始まります。3年生は「生活のリズム」に気をつけましよう。冬期講習から帰宅したらすぐに復習する習慣をつけ、夜は遅くとも午後11時には寝るようにします。入試当日、頭を働かせて実力を発揮するためにも、朝型のリズムを保ちます。うがい・手洗いなども忘れず、体調管理にも気を配りましよう。